

奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会議事録（要旨）

1, 日 時：平成29年5月17日(水) 14:30～15:40

2, 場 所：ホテル日航奈良「百合」

3, 出席者：別添名簿のとおり

4, 議事

【平成28年度事業報告及び収支決算について】

第1号議案、第2号議案について、全員一致で承認

【平成29年度事業報告及び収支決算について】

第3号議案、第4号議案について、第4号議案の附帯議案中の文言を一部修正の上、全員一致で承認

審議概要

会長)

観光のプロモーション振興が盛んになっている。中国に東アジア地方政府会合に行ったが、観光の分野で中国の勢いをすごく感じた。そこでのキーワードのひとつに「継続」があった。継続が力になる。大立山まつりについても継続の段階に入ってきた。

委員)

第4号議案の附帯議案について文言を統一した方が良い。

事務局)

整理する。

委員)

昨年度との変更点について説明してほしい。開催場所の変更について文化庁や国交省は承認しているのか。

事務局)

スケジュール変更については、平日の集客、伝統芸能出演者やあったかもんグランプリに出場するスタッフの確保が困難であったため、5日から3日に変更とした。開催場所の変更については、大極殿院が工事中であるため朝堂院前とした。朝堂院前を使用すること

に関しては文化庁と国土交通省と協議中である。予算については、会場の設営費に関しては大きく変わらない。警備などの人件費やシャトルバスにかかる費用に関しては削減できると思うが、昨年度の水・木曜日は、それぞれ2時間の開催で大きな減額にはならない。予算があるからと全て使い切るつもりではなく、できるだけ節減し、効率の良い事業運営に努めたい。

委員)

29年度の来場者数の見込みは出しているのか。また、奈良県の人々の来場者が多かったように思うが、28年度来場者のうち他府県からの来場者の割合は把握しているか。あつたかもんグランプリのブースが均等に配分されていたので、人気のブースについては狭そうだった。一番人気のブースがグランプリをとったのか。

事務局)

来場者について、具体的な目標人数は設定していない。大幅に増やしたいと思っており、部局内で検討し、できれば設定をしようと思う。来場者の他府県の割合は出していない。あつたかもんについて、一番売れたブースがグランプリというわけではない。素材の活かし方、出汁の取り方などの審査もある。

会長)

大立山まつりによるホテルの宿泊者数の影響はどうだったか。

委員)

前年度に比べるとホテルの稼働率は5ポイントほどプラスになっている。大立山まつりの影響かはわからないが、何もやっていないときに比べるとプラスにはなっている。

委員)

関西ウォーカーを読むと、「大立山」と書いてあり、知らない人は「おおたてやま」と読めない場合がある。「おおたてやま」という表記があれば外国人でも読むことができるかもしれない。知らない人がいることを前提でPRしてもらいたい。

委員)

あつたかもんについて、各市町村の看板メニューを出してほしい。毎年大立山まつりに行けばこれが食べることができるという定番メニューがぜひ欲しい。あつたかもんの収入は各市町村に入るのか。

事務局)

メニューについては各市町村に任せている。収入については各市町村に入る。